

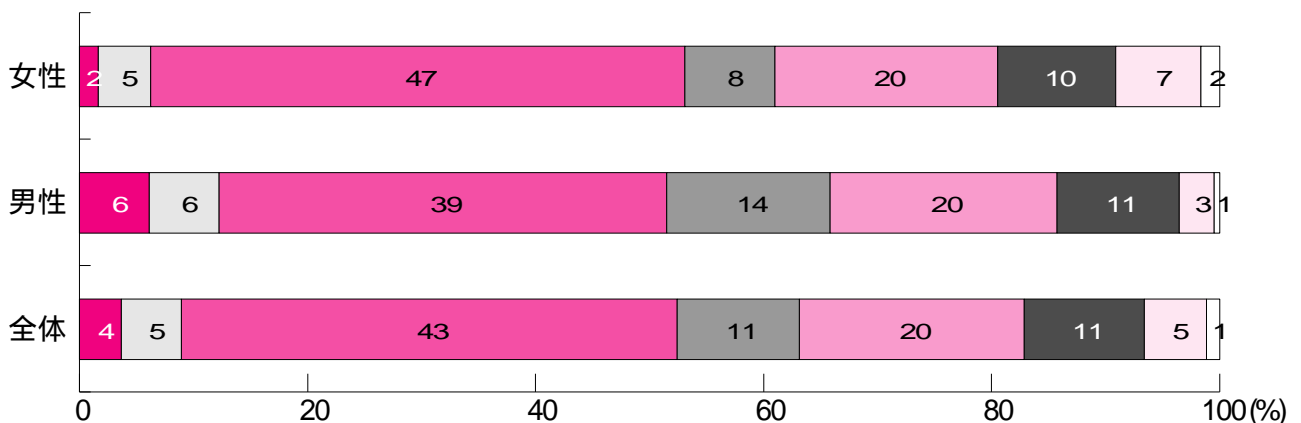
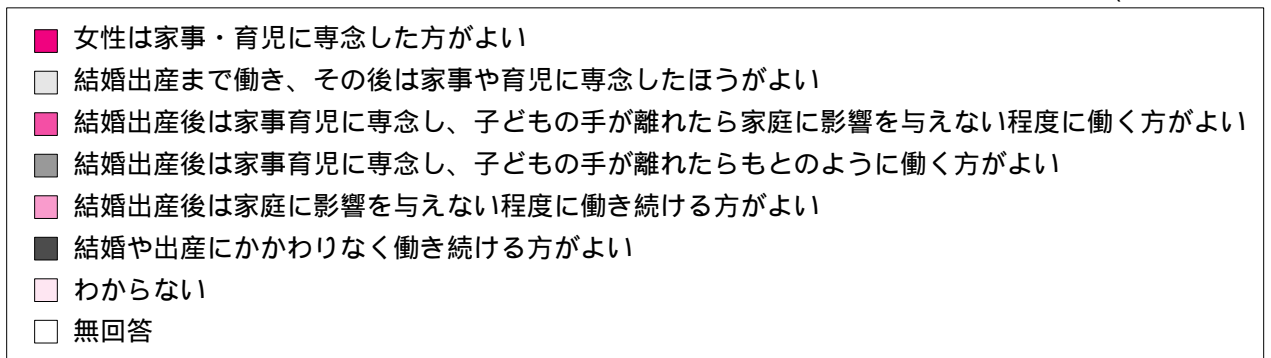


就労について

- ・女性が社会に出て働くことと家庭との関係について聞いたところ、全体的に「中断就業派」（・・・子どもの手が離れたら家庭に影響を与えない程度に働く、・・・子どもの手が離れたら元のように働く）が55%、「就業継続派」（・・・家庭に影響を与えない程度に働き続ける、・・・結婚、出産に関係なく働き続ける）が30%の順であった。男性の「就業継続派」は前回調査と比較して4ポイント増えている。
- ・また、女性が働きやすい環境にあると思うかとの問いに対しては「大変働きやすい」「ある程度働きやすい」の割合が男性35.1%、女性19.4%で差が見られた。一方で「大変働きにくい」「ある程度働きにくい」と答えた女性は14.5%、男性は13.2%の結果となった。
- ・「働きやすい」理由について聞いたところ女性では「家族の協力が得やすい」「労働条件が整っている」「社会通念の変化」の順位に割合が高く、男性では「社会通念の変化」「労働条件が整っている」の順となった。
- ・仕事の両立については「出来ている」の割合が前回調査より、女性8ポイント男性7ポイント減となった反面、「配偶者はできているか」は前回調査と比べ男性で14ポイント、女性で6ポイント高い結果となった。

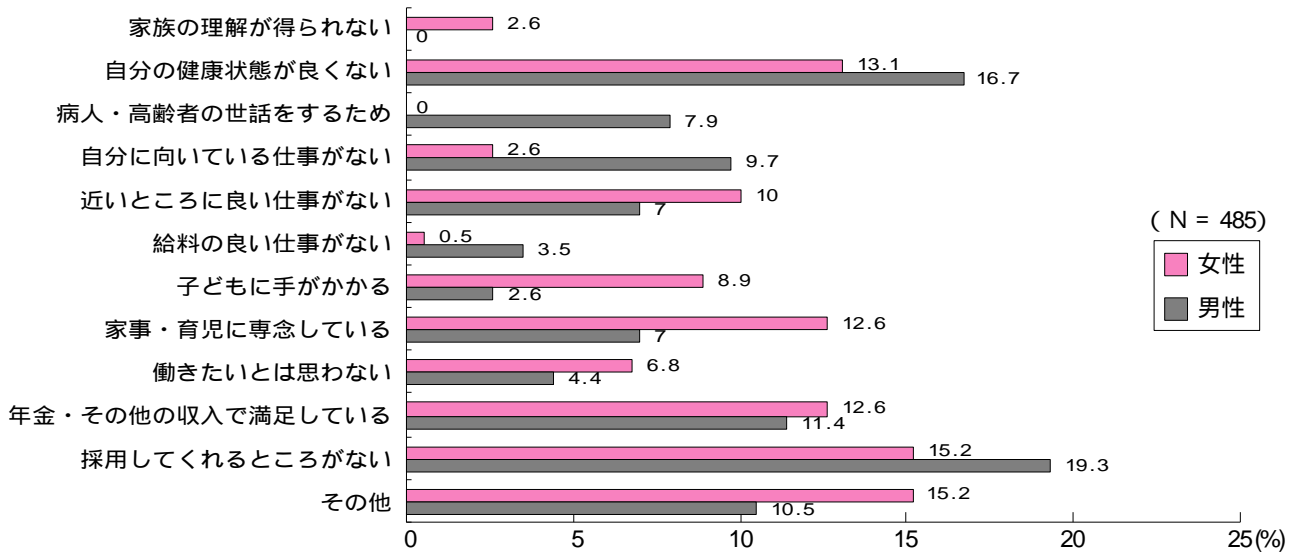
問21 女性が社会に出て働くことと家庭との関係について。

(N = 485)





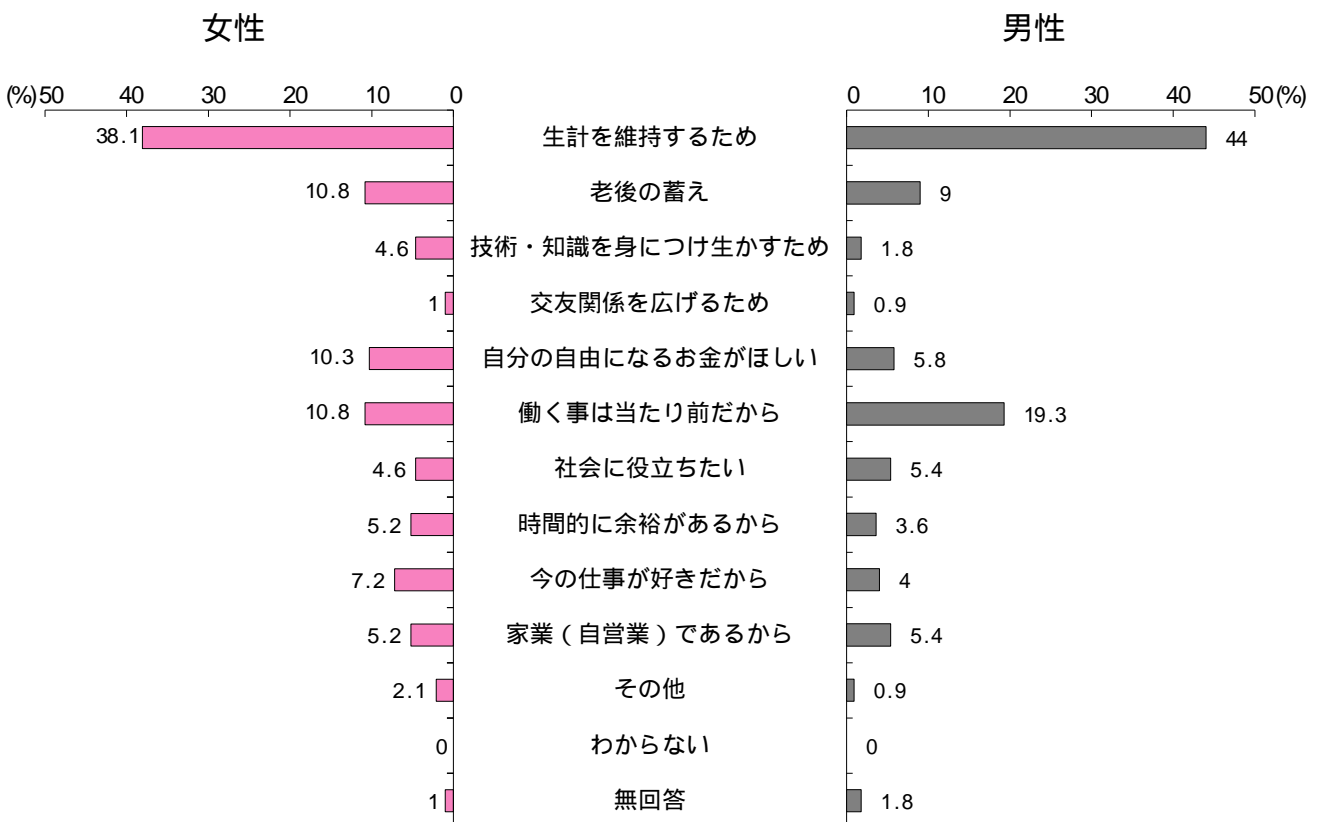
問 22 現在働いていない方に聞きました。仕事につかない理由は何ですか。（複数回答）



問 23 「家族の理解が得られない」方について、ご家族の中であなたが働くことに一番反対するのはどなたですか。

回答者 5 人で、内訳は配偶者 2 人・配偶者の親 3 人であった。

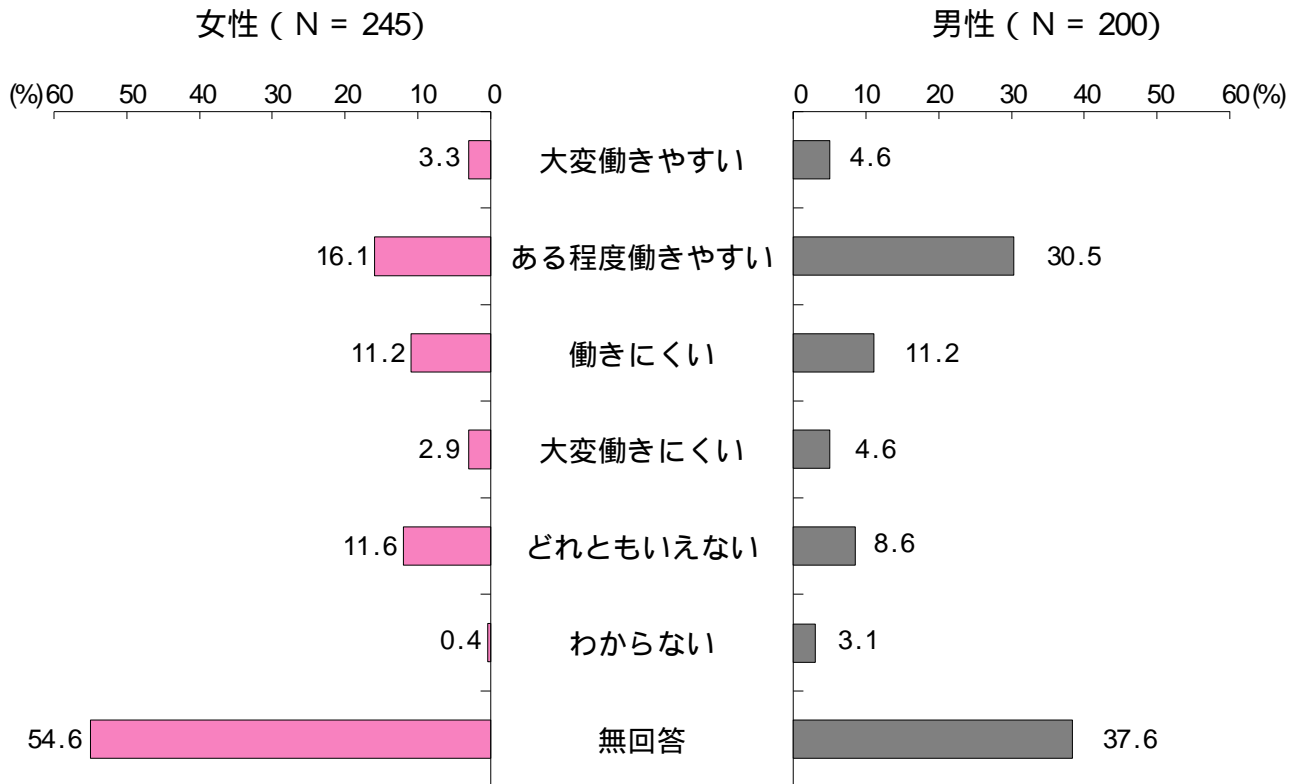
問 24 あなたが働いている理由は何ですか。（複数回答）



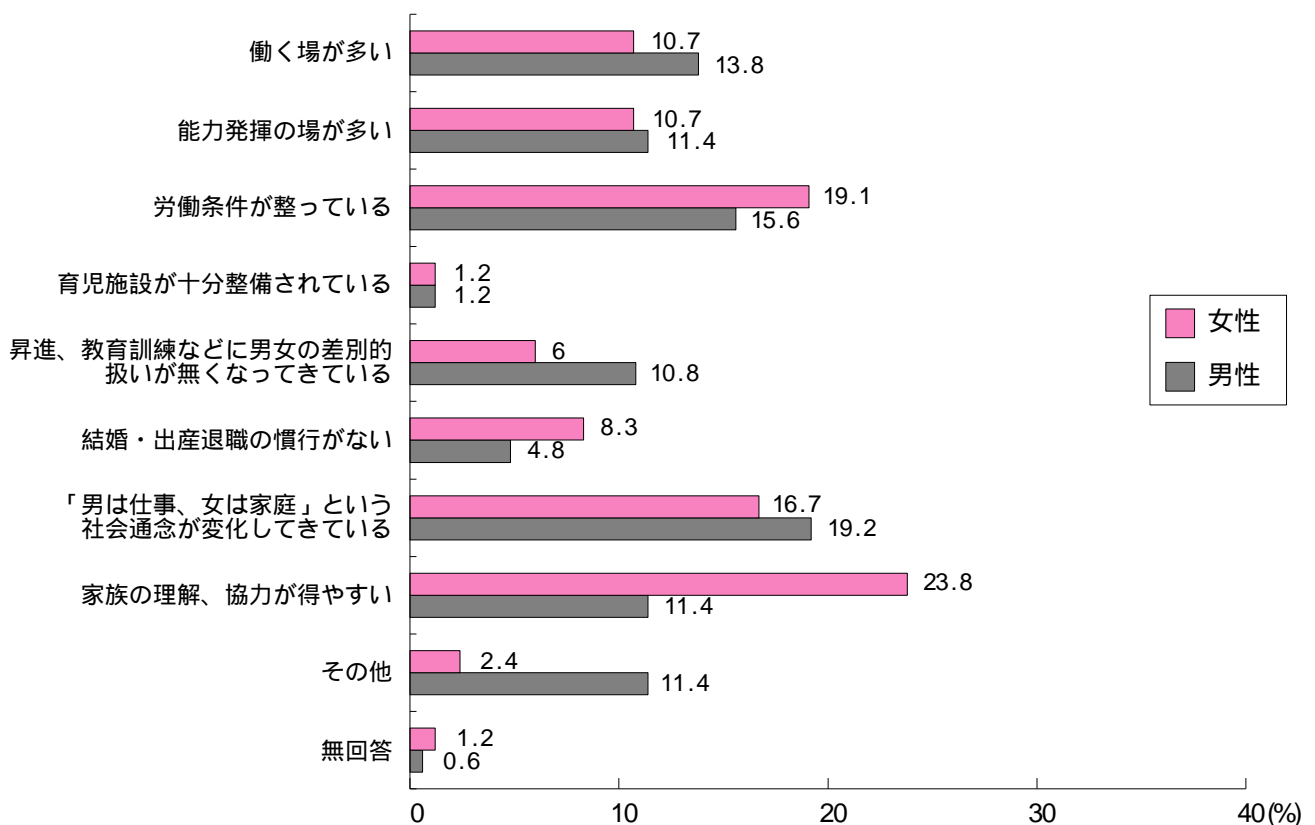


就労について

問 25 今の社会は女性が働きやすい状態（環境）にあると思いますか。

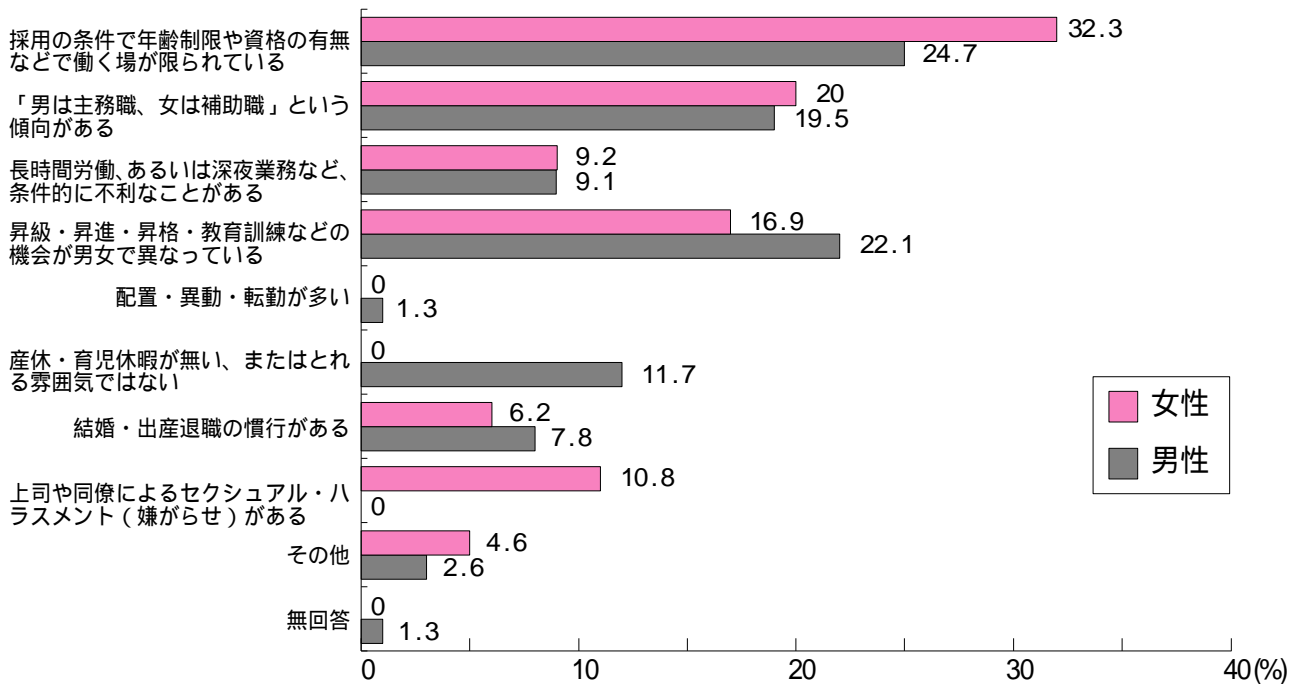


問 25 - 1 働きやすいと答えた方について「働きやすい」理由は何ですか。(複数回答)

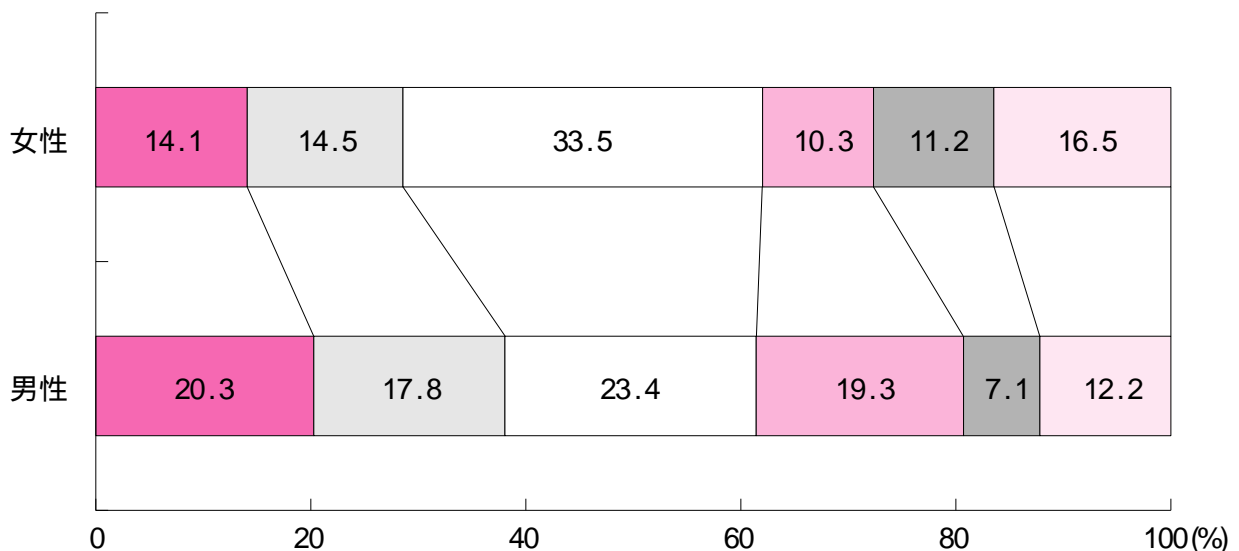
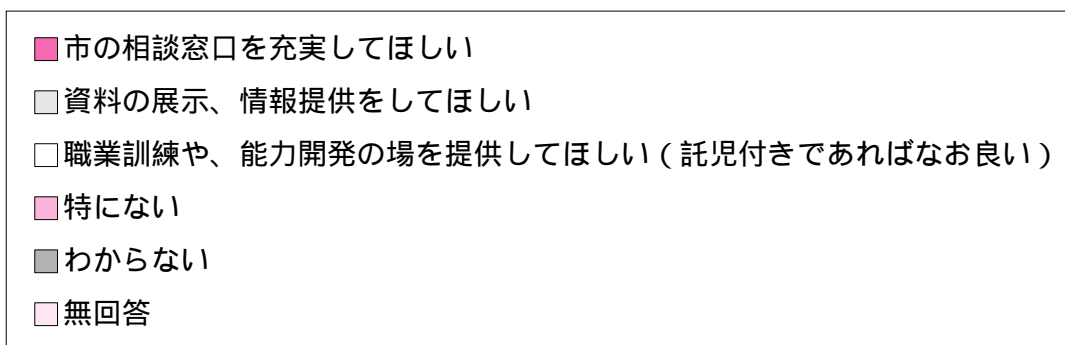




問 25 - 2 働きにくいと答えた方について、「働きにくい」原因は何ですか。(複数回答)



問 26 労働問題について、行政に一番望むことは何ですか。

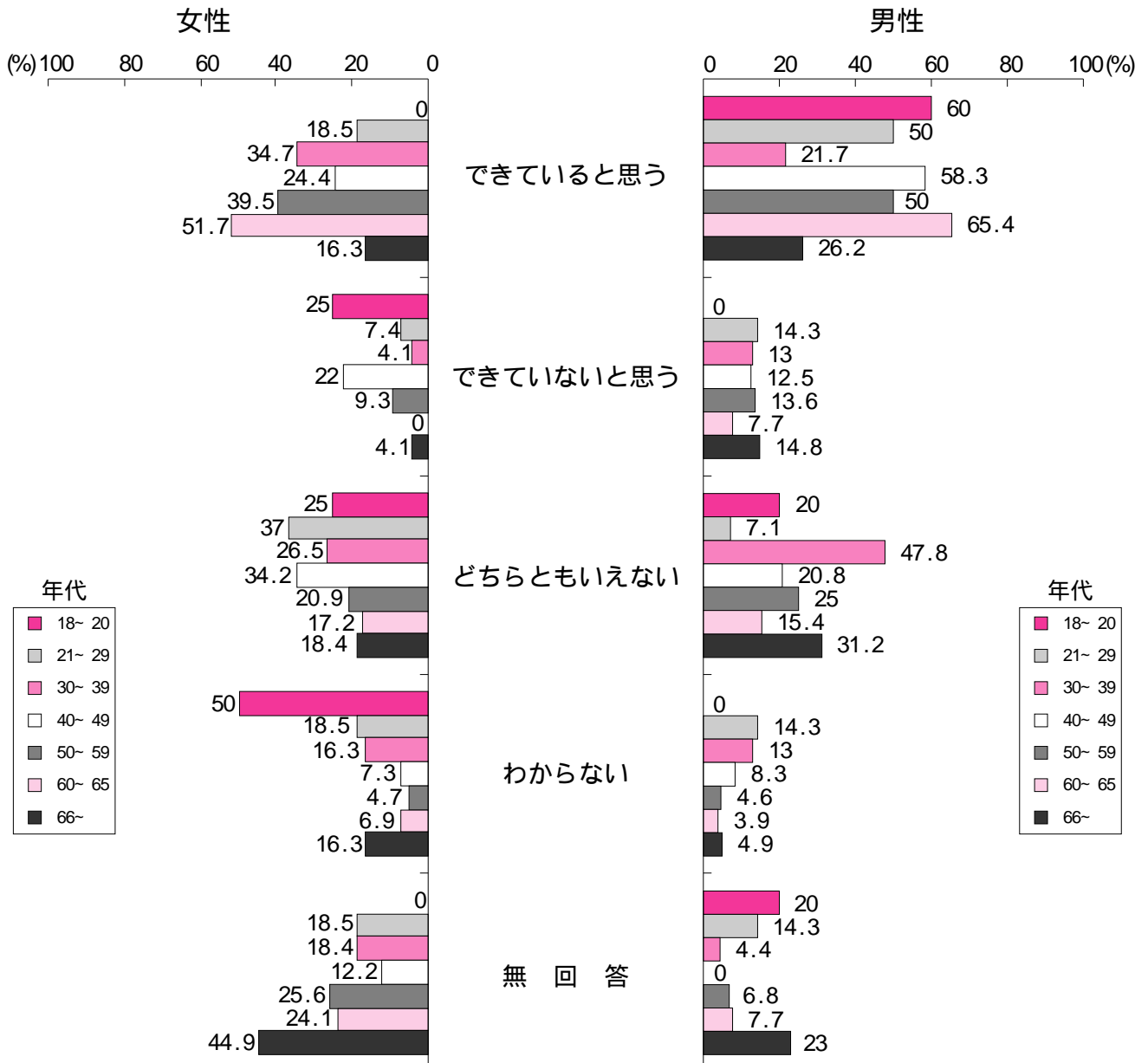
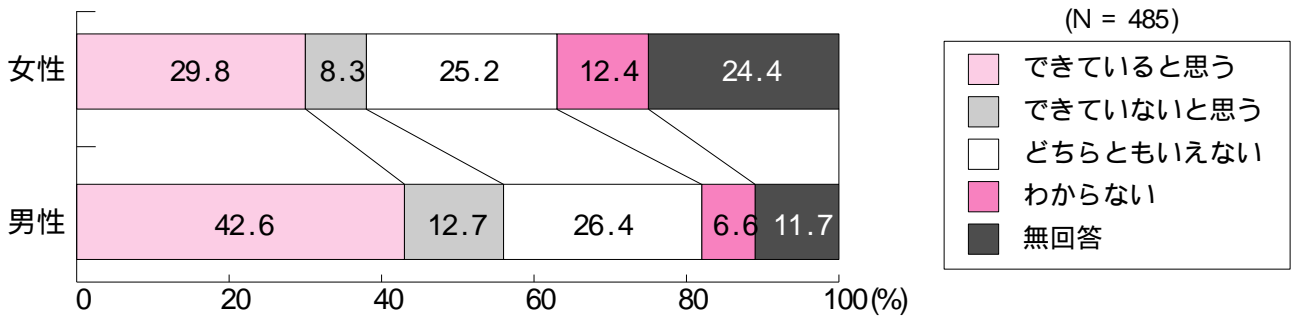




就労について

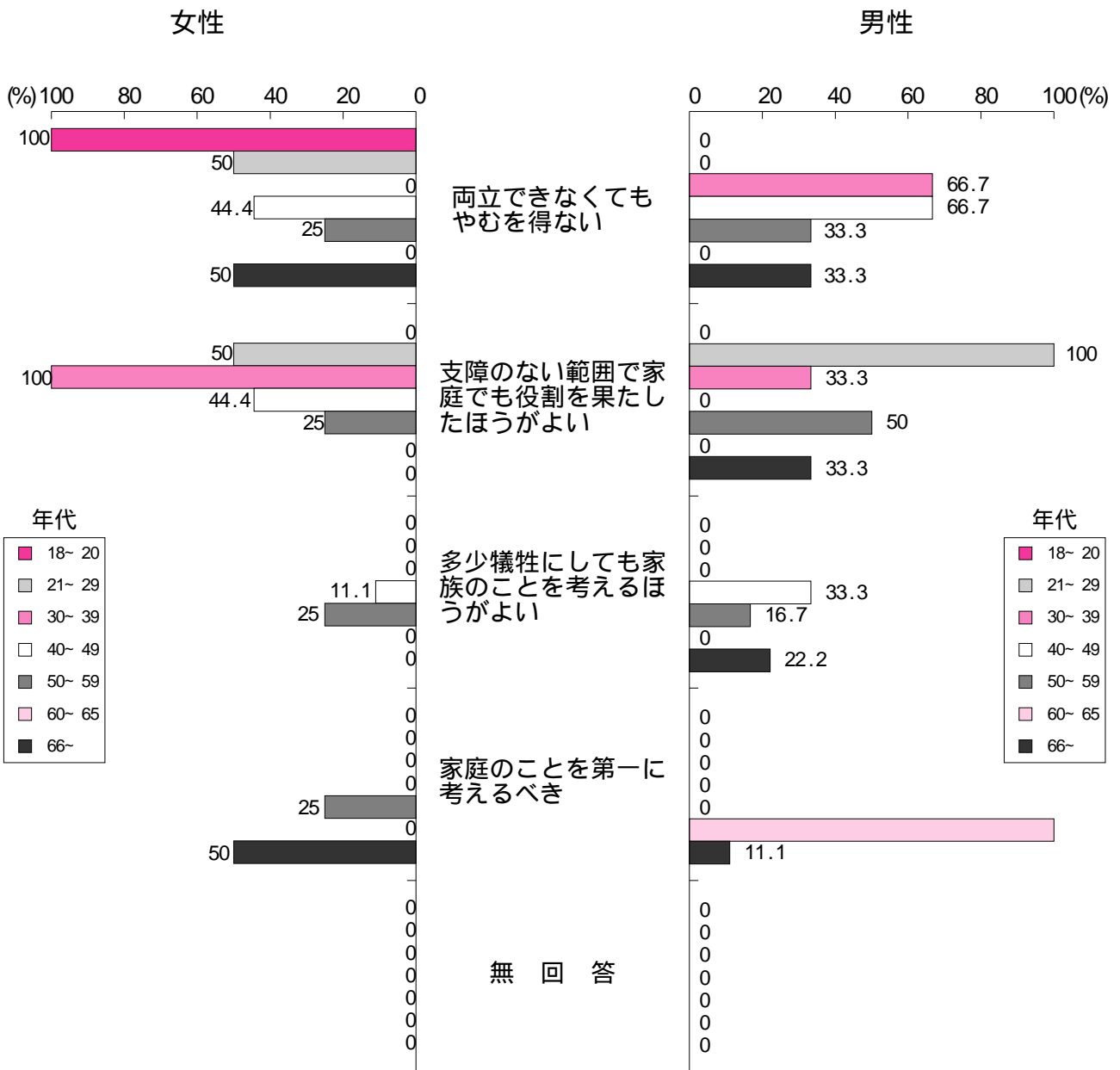
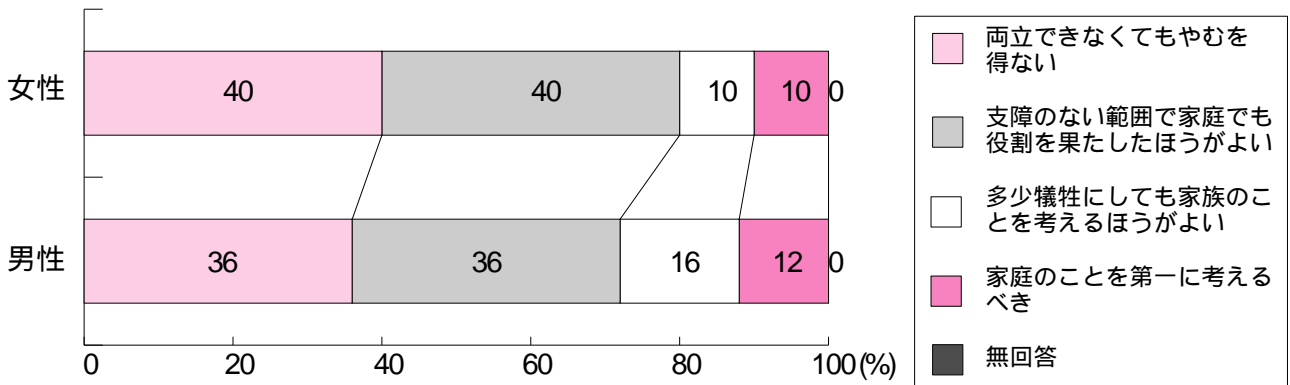
問 27 あなたは仕事と家庭が両立できていると思いますか。

・仕事の両立については「出来ている」の割合が前回調査より、女性8ポイント、男性7ポイントの減となった反面、「配偶者はできているか」は前回調査と比べ男性で14ポイント、女性で6ポイント高い結果となった。





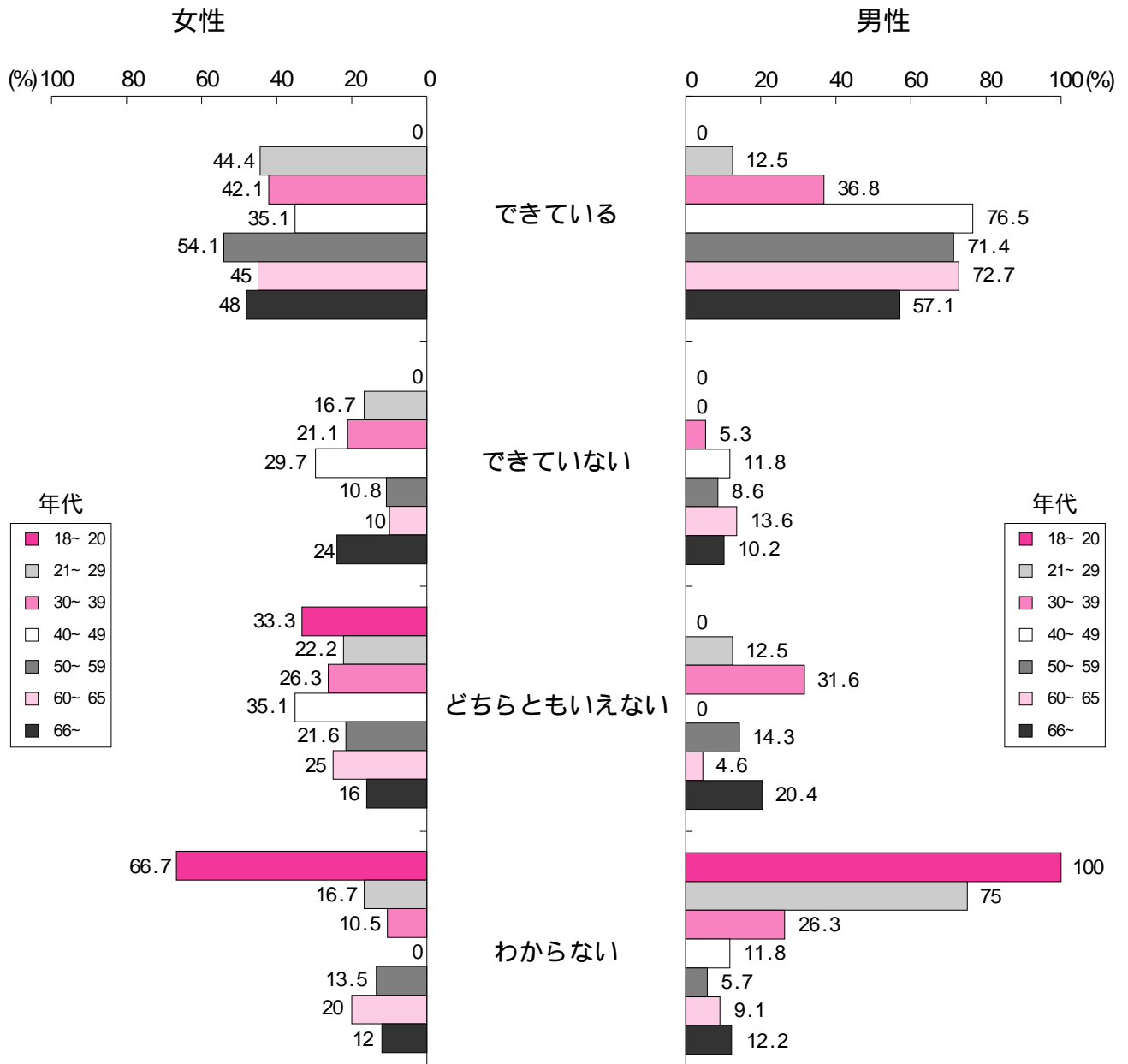
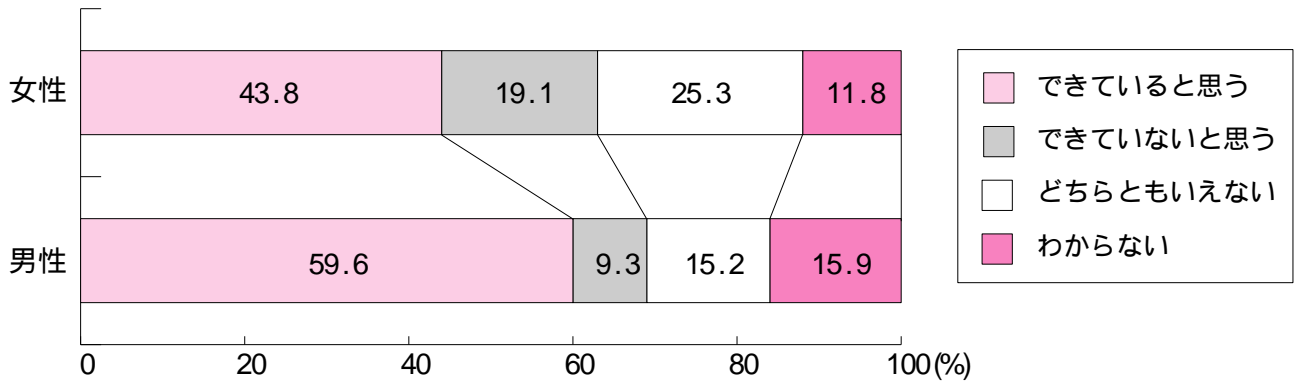
問 28 できていないと思うと答えた方について、それに関するお気持はどれですか。





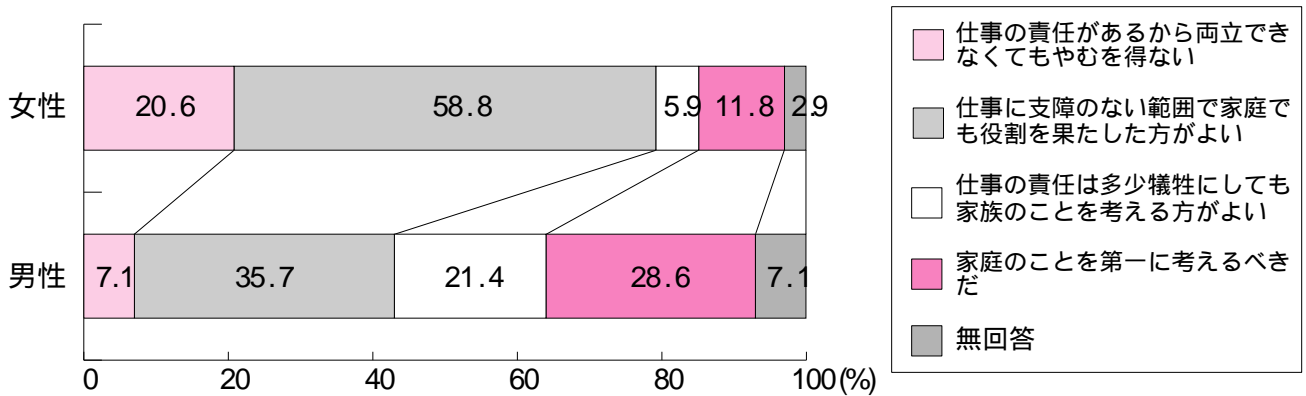
就労について

問 29 あなたの配偶者は仕事と家庭が両立できていると思いますか。





問30 できていないと思うと答えた方について、それに関する気持はどれですか。



女性 (N = 34)

男性 (N = 14)

